

輝く瞳

澄川西小学校 学校だより

No.12

令和6年(2024年)1月26日発行



学校 HP

HP: <https://www.sumikawanishi-e.sapporo-c.ed.jp>

もしもの時に備えて

雪害・臨時休校対応などについて

校長 中屋 賢一



今週から3学期が始まりました。長い冬休みがあけて1週間子どもたちは頑張りました。朝の交通指導をしていて、スキー用具を頑張って持ってきてている子には、頑張って来たね、立派だよと声をかけています。交差点で左右を確認して渡っている子にはいいね！と褒めてあげています。学校の生活リズムを取り戻すのに時間がかかる子もいると思います。まず「早寝」(体を休めること)をして、早起きにつなげませんか…。

さて、3学期早々の暴風雪、やってきました。2年前にも休校措置がとられたことがありました。天気には絶対はありませんし、完全な予測も不可能です。学校では、「前日に連絡をして臨時休校」「登校時刻を2時間遅らせての登校」、そして「当日の朝連絡での休校」などいろいろな対応が考えられます。

学校で判断をする際には、教育委員会はもちろんですが、天気予報の情報収集、他校の様子（パートナー校、南区の学校）、各関係機関（ミニ児、地域町内会など）と連絡を取りながら進めております。同じ南区でも地区によって状況はもちろん違ってきますが…。（昨日の澄川地区は悪天候の影響が少なかったです）

こういう緊急時に、「安全第一」ではありますが、保護者の立場で考えると、急な対応に難しさを感じる御家庭もあるかもしれません。もしもの時に、お子さんは一人で過ごすことができますか？以下の点について、この機会にお子さんと一緒に相談・確認をしていただければと思います。

- ・お家の方がお仕事の関係で、お子さんを家に残して先に出かけなければならない時は？
(鍵のかけ方や保管の仕方など鍵の扱い、マンションの出入りの確認など)
- ・急な休校、自宅待機となった場合に、昼食など食べ物はどうするのか？
(電気やガスの使用は…火事になつたら大変です、お湯の使用など。使用の可否も含め確認を)
- ・子どもが一人で家にいなければならぬ時、気を付けることは？
(電話がかかってきたら、玄関チャイムがなつたら、など)
- ・子どもだけで家にいて困った時には、どこに・どのように連絡をして助けを求めるのか？



もちろん家庭状況やお住まいなどそれぞれ違うかとは思いますが、緊急時の対応をしっかり準備しておくに越したことはありません。能登半島地震という大きなことも起きた2024年の始まりでしたので、家庭の対応ではありますが、いろいろな場面を想定して子どもたちを心配しております。冬の悪天候に備えて、各家庭での約束事・ルールを今一度お子さんと話し合っていただくようお願いいたします。

そして登校時には、自宅から1つ先の交差点までお子さんを見送りながら、他の子どもたちも見守っていただく。出勤する時にお子さんと一緒に歩きながら通学路を確認する等、各家庭での小さな取組が重なることで、澄西の子どもたちをみんなで守っていくことができます。地域・保護者のみなさんとの気持ちを日頃から合わせていくことは、もしもの災害時の連携・体制づくりに大切になってきます。

今後とも、安全・安心に関わって、何かございましたらご相談いただければと思います。
子どもたちのために！・・・よろしくお願ひいたします。

